

1.評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	河川総務運営事務事業	担当課・係名	下水道課・下水道整備係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	13
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	平成13年度

2.事業の概要

目的 (何のために)	町内河川（町管理の準用河川及び普通河川）の良好な維持管理を行う。				
対象 (誰を・何を)	町管理の準用河川及び普通河川				
内容	<ul style="list-style-type: none"> 河川河床維持管理業務委託（浚渫・除草）を行う。 三沢川 委託延長 L=2,068m 谷戸川 委託延長 L=846m 三沢川、鴨立川、血洗川、谷戸川及び長谷川の維持修繕を行う。 				
根拠法令・条例等	河川法（準用河川）				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	10,266	9,685	9,820
	国庫支出金	千円	1,239		
	県支出金	千円	20		
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	9,007	9,685	9,820
	職員人数 (概算職員数)	人			0.16
	人件費計 (b)	千円			980
総事業費 (a)+(b)	千円	10,266	9,685	10,800	
事業費内訳	修繕料：1,800千円、管理委託料：8,000千円、修繕用材料費：20千円				
H 25 年度					

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 委託管理箇所数	件	2	2	2
	②				
活動指標 (活動量)	① 維持管理委託数	件	2	2	2
	②				
成果指標 (達成度等)	① 委託の完成率	%	100	100	100
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	現在のシステムは有効で効果的である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	重機及び高圧洗浄車等の使用が必要であり、専門業者対応が必要である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	目標とした成果は達成しているが、限られた予算内で工夫して執行しているが、住民要望に十分応えられていない。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	可能な範囲までの住民要望には、応えている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	積算基準書等を根拠とし、入札により適正な執行を行っている。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 住民要望に応えられるよう、今後も適切な維持管理を行っていく。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	三沢川等河川の浚渫箇所を工夫（隔年等）して、委託発注している。
② 平成26年度に着手する事項	今後も三沢川等河川の浚渫箇所を工夫して、委託発注する。
③ その他（課題、調整事項等）	河川構造物の劣化・老朽化が進んでいるため、修繕料の増大が見込まれる。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

平成26年度も引き続き、三沢川等河川の浚渫箇所を工夫（隔年等）して委託発注すると共に、河川構造物の劣化・老朽化が進んでいる箇所は、優先度を考慮した上で、症状に応じて適切な修繕を行っていく。
--